

【被扶養者現況申立書】 この用紙はコピーしてご使用いただけます。

0005

●こちらの申立書は、被扶養者が、「被保険者と別居している」場合、または「海外に在住している」場合等に記入・提出が必要です。

●該当被扶養者1名につき1枚の記入・提出が必要です。

1. 被保険者（本人）

フリガナ		被保険者の記号	被保険者の番号
氏名			

2. 被扶養者（家族）

フリガナ		生年月日			年齢	被保険者との続柄	職業
氏名		昭 平 令	年	月	日		

3. 被扶養者の現況

被扶養者の現在の収入を記載してください。また、収入に公的
(1) 年金の収入が含まれる場合は、受給中の年金の種類も記載してください。例) 老齢年金、障害年金、遺族年金

収入の額（年額）	公的年金の種類
円	

(2) 被扶養者の居住状況について記載してください。

被扶養者の 居住地	国内	海外	← いずれかを ○で囲んで ください	被保険者との 居住状況	同居	別居	← いずれかを ○で囲んで ください
--------------	----	----	--------------------------	----------------	----	----	--------------------------

(3) **別居の場合**、仕送りの状況を記載してください。あわせて、**仕送りの事実と仕送り額の確認できる書類 ※1（金融機関発行の振込依頼書または振込先の通帳の写し等）**を添付してください。

※1 仕送りの事実と仕送り額の確認できる書類は、学生の場合は添付を省略できます（仕送り状況等の記載は必要）。上記「2. 被扶養者（家族）」の職業欄にその旨をご記入ください。例) 大学●年生、専門学校●年生

仕送り 状況	年額	円	仕送り 方法	送金・その他（ ）	仕送り 頻度	毎月・年・回
↓		1回あたりの 仕送り額	約	円		

以下は被扶養者が「海外に在住している」場合のみ記入してください

4. 海外特例要件該当の理由

(1) 居住している国を記載してください。

居住国名	
------	--

(2) 海外特例要件の該当理由を次の1～5から1つ選び○で囲んでください。あわせて、**海外特例要件該当が確認できる書類**を添付してください。

1・留学	2・同行家族	3・特定活動	←いずれかに○をしてください。 ※3「5.その他」の場合は理由も記入
4・海外婚姻等	5・その他※3（ ）		

添付する証明書類が外国語で作成されている場合は、翻訳者の署名がされた日本語の翻訳文も添付してください

被扶養者現況申立書の提出について

1. この申立書は、次の場合に、必要な添付書類を添えて提出してください。

	被扶養者現況申立書の提出が必要な場合	添付書類
1	被扶養者が、被保険者と別居している場合	仕送りの事実と仕送り額が確認できる書類
2	被扶養者が、海外に在住している場合	海外特例要件該当が確認できる書類
3	被保険者と被扶養者が住民票の世帯を分けているが、実態としては被保険者と同居している場合	被保険者と被扶養者の住民票

2. この申立書は、被扶養者1名につき、1枚ご提出ください。

3. この申立書は、コピーしてご使用いただけます。

記入見本

【被扶養者現況申立書】 この用紙はコピーしてご使用いただけます。

●こちらの申立書は、被扶養者が、「被保険者と別居している」場合、または「海外に在住している」場合等（裏面参照）に記入・提出が必要です。

●該当被扶養者1名につき1枚の記入・提出が必要です。

① 被保険者（本人）

フリガナ	キウカイ タロウ	被保険者証の記号	被保険者証の番号
氏名	協会 太郎	12345678	1234

② 被扶養者（家族）

フリガナ	キウカイ ハナコ	生年月日	年齢	被保険者との続柄	職業
氏名	協会 花子	昭和56年12月12日	41	妻	なし

③ 被扶養者の現況

被扶養者の現在の収入を記載してください。また、収入に公的年金の収入が含まれる場合は、受給中の年金の種類も記載してください。（例）老齢年金、障害年金、遺族年金

収入の額（年額）	公的年金の種類
120万 円	老齢年金

④ 被扶養者の居住状況について記載してください。

被扶養者の居住地 ☒ 国内 ☐ 海外

被保険者との居住状況 ☐ 同居 ☒ 別居

⑤ 仕送り状況

年額	120万 円	仕送り方法	送金	その他（ ）	仕送り頻度	毎月	年 回
1回あたりの仕送り額	約 10万 円						

⑥ 海外特例要件該当の理由

（1）居住している国を記載してください。

（2）海外特例要件の該当理由を次の1～5から1つ選び○で囲んでください。あわせて、海外特例要件該当が確認できる書類※2を添付してください。

※2 詳しくはリーフレットをご覧ください。

1. 留学	2. 同行家族	3. 特定活動
4. 海外結婚等	5. その他※3（ ）	

※1 仕送りの事実と仕送り額の確認できる書類は、学生の場合は添付を省略できます（仕送り状況等の記載は必要）。上記「2. 居住国名（海外）」の欄に居住している国名を記入してください。 ※3 「5. その他」の場合は理由も記入

※4 該当する場合は、翻訳者の署名がされた日本語の翻訳文も添付してください

① 被保険者（本人）の氏名、被保険者の記号と番号を記入してください。

（※記号・番号はR6.12.1以前に発行された保険証・資格情報のお知らせ・資格確認書・マイナポータルのいずれからご確認ください）

② 被扶養者（家族）の氏名、生年月日、年齢、被保険者との続柄、職業を記入してください。

③ 被扶養者の収入額（年額）を記入してください。収入が公的年金によるものである場合は、公的年金の種類を記入してください。

（記入例）

収入の額（年額）	公的年金の種類
120万 円	老齢年金

④ 被扶養者の居住状況について、（国内または海外、同居または別居）それぞれいずれかを○で囲んでください。

被保険者と被扶養者が住民票の世帯を分けている等により、実態として被保険者と同居している場合は同居に○を囲んでください。

⑤ （④で「別居」に○をした場合のみ）仕送りの年額、方法、頻度、1回あたりの仕送り額を記入してください。記入にあわせて、仕送りの事実と仕送り額が確認できる書類を添付してください。

⑥ （④で「海外」に○をした場合のみ）被扶養者が居住している国名、海外特例要件の該当理由をそれぞれ記入してください。記入にあわせて、海外特例要件該当が確認できる書類を添付してください。

（記入例）

（1）居住している国を記載してください。

居住国名	中国
------	----

（2）海外特例要件の該当理由を次の1～5から1つ選び○で囲んでください。あわせて、海外特例要件該当が確認できる書類※2を添付してください。

1. 留学	2. 同行家族	3. 特定活動
4. 海外結婚等	5. その他※3（ ）	

※1 いずれかに○をしてください。 ※3 「5. その他」の場合は理由も記入

海外特例要件に該当する方の添付書類

海外特例要件	証明書類
① 外国において留学をする学生（留学）	査証（ビザ）、学生証、在学証明書、入学証明書の写し
② 外国に赴任する被保険者同行する家族（同行家族）	査証（ビザ）、海外赴任辞令、海外の公的機関が発行する居住証明書等の写し
③ 観光、保養またはボランティア活動その他就労以外の目的で一時的に海外に渡航する家族（特定活動）	査証（ビザ）、ボランティア派遣期間の証明、ボランティアの参加同意書等の写し
被保険者が海外に赴任する間に ④ 当該被保険者との身分関係が生じた家族（海外結婚等） （被保険者が海外赴任中に結婚した配偶者、生まれた子どもなど）	出生や婚姻等を証明する書類等の写し
⑤ 上記①～④までに掲げるもののほか、渡航目的その他の事情を考慮して日本国内に生活の基礎があると認められる家族	個別に判断